

在宅医療におけるCOVID-19対策セミナー

新型コロナウイルスワクチン関連情報

ワクチンの種類と効果

(2021年4月28日現在)

本日の内容

1. 新型コロナウイルスワクチンの種類と違い
2. 新型コロナウイルスワクチンの有効性

本日の内容

1. 新型コロナウイルスワクチンの種類と違い



新型コロナウイルスワクチンの種類

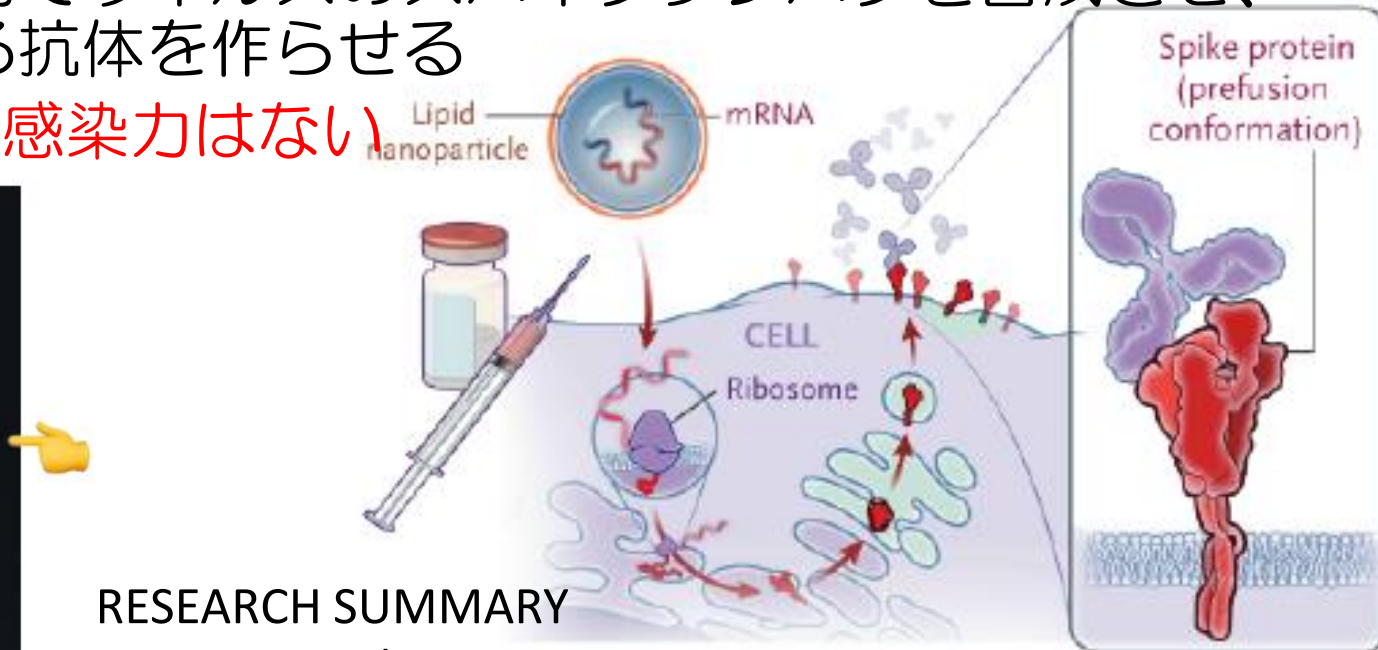
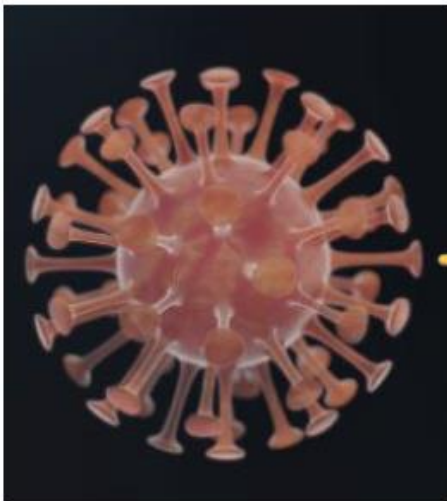
国	企業	名称	種類	回数	状態	有効性	保管温度	問題点
米・独	ファイザー/ ビオンテック	コミナ ティ	mRNA	2回 3週間	接種中	95%	-70°C	
米	モデルナ/武田		mRNA	2回 4週間	審査中	94.1%	-20°C	
英	アストラゼネカ		ウイル スベク ター	2回 4週間	審査中	70%	2~8°C	血栓症
米	ジョンソン& ジョンソン		ウイル スベク ター	1回	臨床試 験中	66%	2~8°C	血栓症
露	R D I F	スプー ニックV	ウイル スベク ター	2回 3週間		92%	2~8°C	
中	シノヴァク シノファーム	コロナ ヴァク	不活化	2回 4週間		?	2~8°C	

新型コロナウイルスワクチンの特徴

- 不活化ワクチン
 - ウイルスを処理して毒性を無くしたもの、従来のワクチン
- mRNAワクチン/ウイルスベクター
 - mRNAをマイクロカプセルに包むか、他の無害なウイルスにゲノム挿入

⇒ヒトの体内でウイルスのスパイクタンパクを合成させ、それに対する抗体を作らせる

- ウイルスの感染力はない

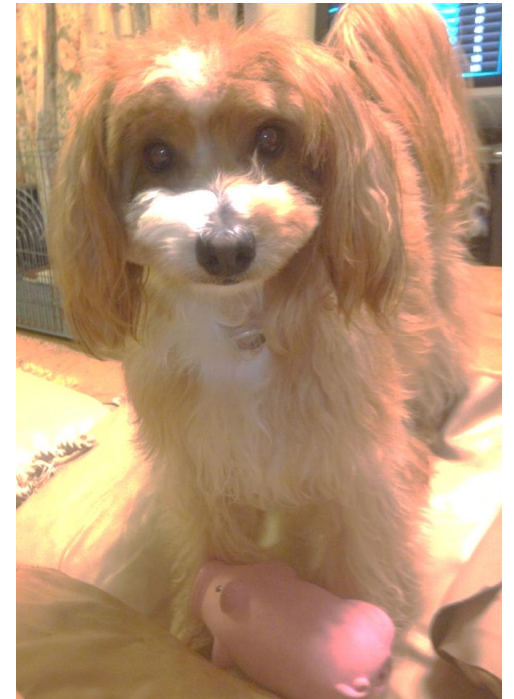


RESEARCH SUMMARY

DOI:10.1056/NEJMoa2034577

本日の内容

2. 新型コロナウイルスワクチンの有効性

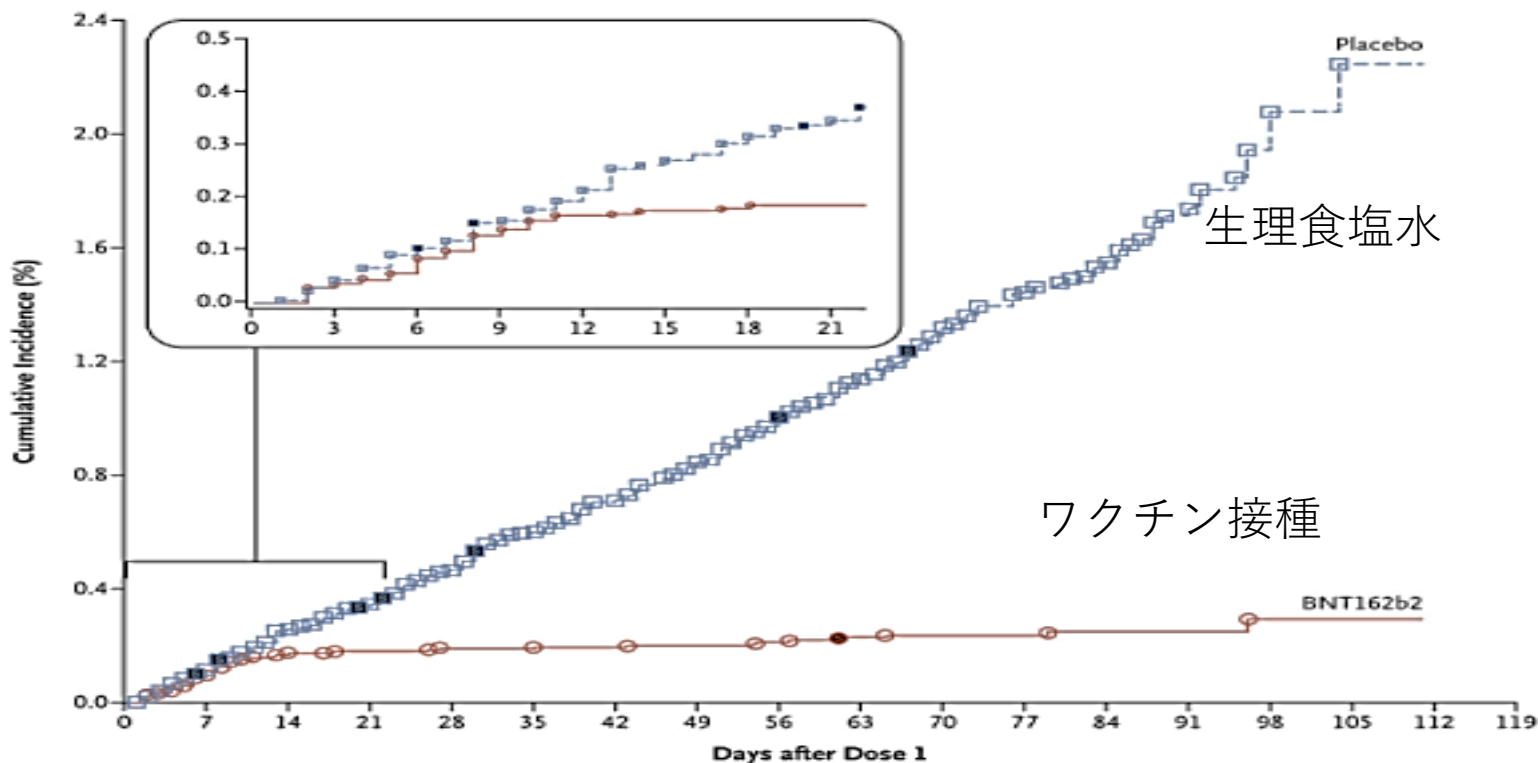


ワクチンに期待する効果

1. 感染予防：接種した人が感染しない
2. 発症予防：発症者が減少
3. 重症化予防：重症患者が減少（死亡・入院等）
4. 集団免疫効果：接種していない人にも予防効果

ファイザー社ワクチンの効果（治験）

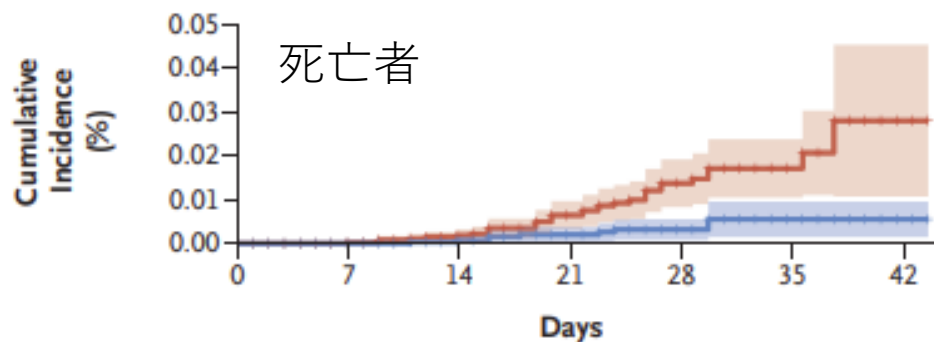
1. 発症予防効果：95%（約1万8千人中162人→8人）
2. 重症化予防効果：90%（約1万8千人中9人→1人）
3. 効果は少なくとも6か月は持続



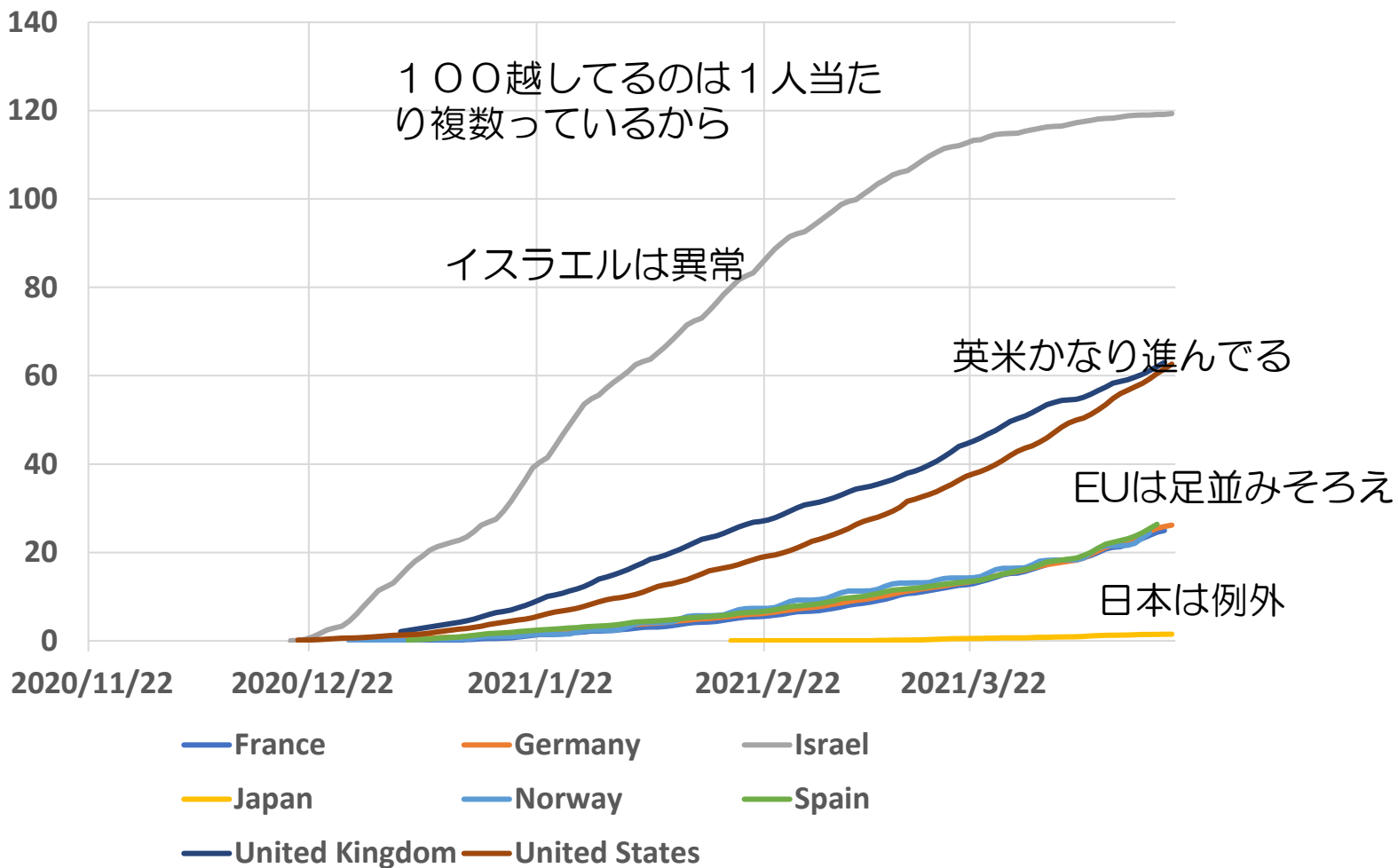
ファイザー社ワクチンの効果（イスラエル）

1. 感染予防効果：92%
2. 発症予防効果：94%
3. 重症化予防効果：92%
4. 糖尿病などがあっても90%以上の感染・発症予防効果

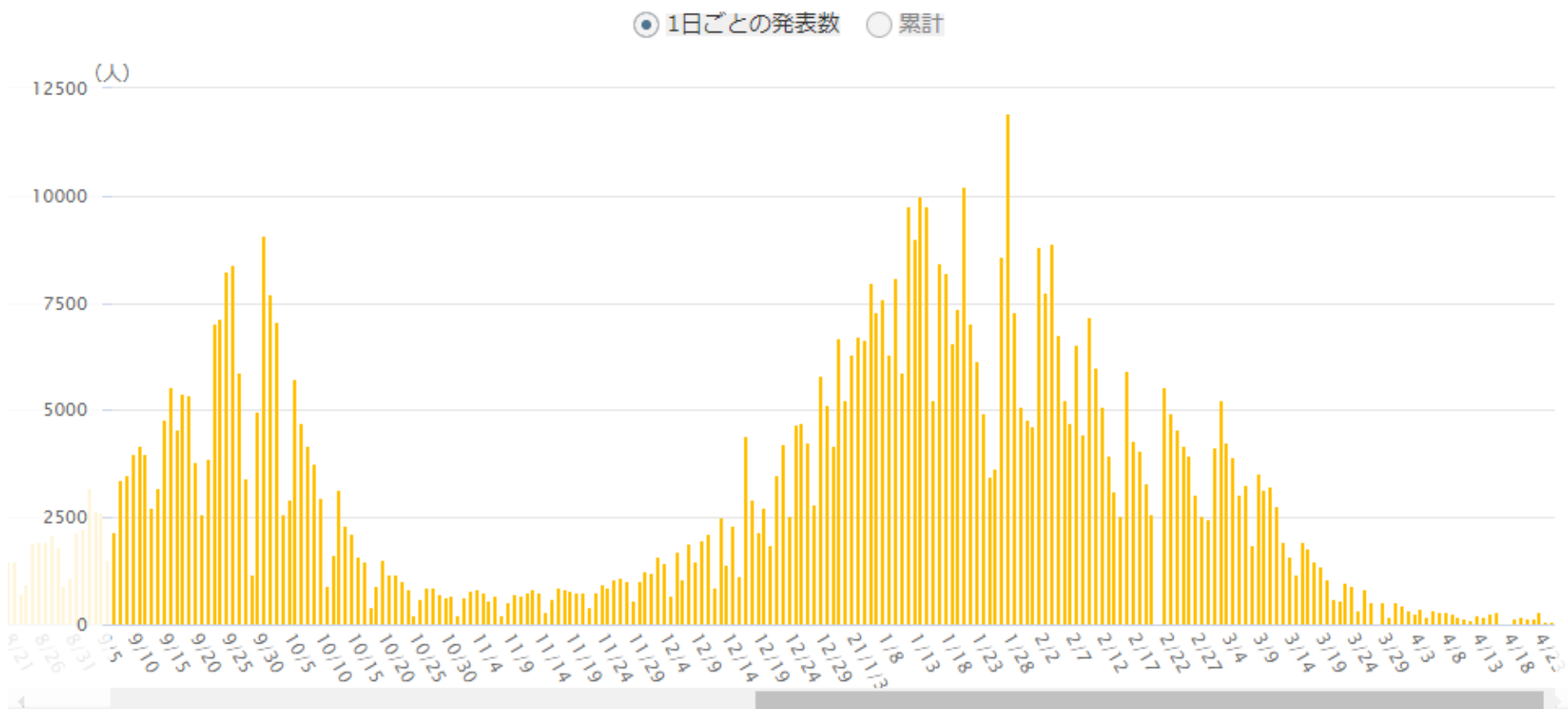
予防効果（%）	感染	発症	入院	重症化	死亡
初回接種後14～20日	46	57	74	62	72
初回接種後21～27日	60	66	78	80	84
2回接種後7日以降	92	94	87	92	N.A.



100人当たりのワクチン接種回数



COVID-19患者数の推移（イスラエル）



※米 ジョンス・ホプキンス大学の発表をもとに作成

集団免疫効果

- 接種していない人にも波及する予防効果
- 「接種した人が増えると、接種していない人でも発症者が減少する」ことで実証される
- 大規模な接種後まで効果は分からない
- WHOの見解
 - 正確には分からないものの世界の人口の70%を超える人がワクチンを接種する必要がある

ワクチン接種の注意点

- 接種不相当者（予防接種を受けることが適当でない者）
 1. 明らかな発熱を呈している者
 2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
 3. 本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者
 4. 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者
- 注意が必要な人
 - 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害（血友病など）のある人
 - 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
 - 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
 - 過去に予防接種を受けて、接種2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
 - 過去にけいれんを起こしたことがある人
 - 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

Take Home Message

- ワクチン接種のメリットとリスクを考える
- 自分を守り、患者・利用者を守り、職場や地域を守るために、積極的にワクチン接種を受けましょう
- 若い人ほど発熱などの副反応が強いので、接種翌日の業務の調整をしたうえで、分散して接種を受けることをお勧めします
- ワクチン接種後も感染リスクはゼロにはならないので、引き続き、標準予防策（マスクや手洗い）、必要時のPPE使用、3密を避けるなどの対策を続けましょう

2021年

コロナと正しく戦うために

～地域共生社会の実現に向けて～

はちのへ共生大学開学 プレイベント

この度、Reconnect では YOUTUBE チャンネルを開設いたしました！
1本目の動画「**新型コロナ感染症とは？**」は既に配信されています。
QRコードを読み込み、ご覧ください。

今後もコロナウイルスを正しく知ってもらうため、随時配信して参りますので、是非**チャンネル登録**してくださいね！



【NPO 法人 Reconnect】

<https://youtube.com/channel/UChUnTBIBxNioAowykscCh9A>



NPO法人Reconnect新型コロナ情報チャンネル
チャンネル登録者数 55人

ホーム 動画 再生リスト チャンネル フリートーク

アップロード動画 ▶ すべて再生

結局受けた方がいいの？
リスクより
メリットが圧倒的に大きい！
ぜひ接種しましょう！
6:49
103 回視聴・1 週間前

② ウイルスを体に入れない
・コロナは鼻や口から侵入することです
・マスクは必ず着用し、咳やくしゃみは必ずマスクで抑えましょう
4:40
163 回視聴・2 か月前

2021年
コロナと正しく戦うために
～地域共生社会の実現に向けて～
はちのへ共生大学開学プレイベント
1) 新型コロナ感染症とは？
NPO法人 Reconnect
4:58
175 回視聴・2 か月前

コロナ対策サポーター 認定申請テスト

- Google フォーでチェックテスト・認定申請
- 希望者に動画のQRコード付き認定バッジを送付

啓発・意思決定支援にご活用ください！



新型コロナワクチンに関する様々な情報があふれる中、接種に関する期待と不安が入り混じり、接種するかどうかを決めかねている方がたくさんいます。医学的観点からは、できるだけ多くの方に接種していただくことが望ましいと言えますが、接種の決定はあくまでもそれぞれの方の意思に委ねられています。しかし、正確な情報が得られなかったり、誤った情報に惑わされることで不安が強くなったり、接種を手控えてしまうこともあります。この手引きを参考に支援を行い、正しい理解の元に適切な判断をしていただけるよう支援を行いましょう。

医療・介護職として患者・利用者のワクチン接種の相談を受け、意思決定を支援するために、

- 1) ワクチンについて正しく理解しましょう。
- 2) ワクチンについての知識や経験を多く人と分かち合いましょう（例：普段の会話や SNS など）。
- 3) ワクチンに関する相談を受けて際には、以下の点に注意して話を聞き、アドバイスしましょう。

- ① 患者・利用者の疑問や不安をまずよく聞き、受け止めましょう。
- ② もし患者・利用者の理解や情報が間違っている場合、頭ごなしに否定せず、自分の経験や質の高い情報源からの正確な情報を伝えましょう。
- ③ その人の健康状態や生活目標との関係も含め、ワクチンを受けるメリットとデメリットについて共に考えましょう。判断に困った際は主治医と相談するよう勧めましょう。

ワクチンに関する情報源

- ・新型コロナワクチン公共情報タスクフォース：
「これでわかる！新型コロナワクチン情報」



<https://medicalnote.jp/covid19-vaccine/>

- ・保険医療リテラシー推進社：こびナビ <https://covnavi.jp/>



- ・NPO 法人 Reconnect YouTube 動画：

<https://www.youtube.com/channel/UChUnTBIxBxNioAowykscCh9A>



参考)

- ・ CDC: Vaccine with confidence, Strategy to Reinforce Confidence in Covid-19 Vaccine: <https://www.cdc.gov/vaccines/covid-19/vaccinate-with-confidence.html>

- ・ Vital Talk: Communication skills for talking about COVID vaccines: A new supplement to the VitalTalk COVID-Ready Communication Playbook Version 1.2 / 04 Jan 2020

予診票代筆申請書

八戸市長/階上町長 殿

年 月 日

施設名

管理者名

新型コロナワクチン予防接種予診票の接種希望者署名欄の代筆について

新型コロナワクチン予防接種にあたり、予診票の接種希望者署名欄にご本人が自署することができず、ご家族による署名も難しい状況です。ご本人またはご家族に接種の希望の意思は確認できており、代筆者として署名を致します。

記

以上

被接種者	氏名	
	生年月日	年 月 日
代筆者氏名（職種）		()
同意確認の日時	日時： 年 月 日	方法：
方法および同意者	同意者：	(続柄：)